

# TOSHIBA 東芝4チャンネルマルチコントローラ取扱説明書

対象機種

TSAM-F74

このたびは、東芝4チャンネルマルチコントローラをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。  
お求めの4チャンネルマルチコントローラを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。  
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

## 目次

安全上のご注意	2
用語の説明	7
使用上のご注意	8
特長	8
各部のなまえとはたらき	9
設置のしかた	11
接続のしかた	11
■接続上のご注意	11
■テレビカメラ、モニタテレビおよびVTRとの接続	12
■センサーとの接続	13
■リモコンチェンジャーとの接続	14
■BNCコネクタ（付属品）と同軸ケーブルの接続のしかた	14
使いかた	15
■初期設定について	15
■出画モードについて	16
■操作ロックについて	17
■モニタ表示メッセージについて	18
操作のしかた	19
●カメラ監視モード	19
●VTRフレーム再生モード	21
●VTRスルー再生モード	21
プログラムのしかた	22
■プログラムの初期化	22
■プログラム設定項目	22
■プログラムの設定手順	25
■各項目の設定のしかた	26
修理サービス	40
■ご相談のまえに、つぎのことをお調べください	40
■ヒューズの交換のしかた	41
仕様	42
外形寸法図	43

## 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

#### 絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

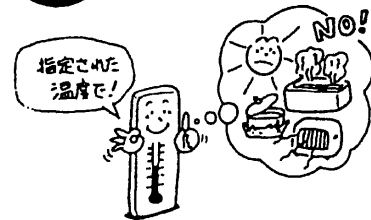


●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

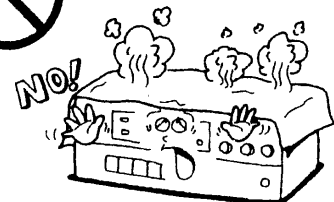
## 警告

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

- 通風のよい場所に設置してください。高温や湿度、ほこりの多い次のような場所には設置しないでください。火災、感電の原因となります。
  - サウナや風呂場など
  - 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 夏の窓を閉めきった自動車の中
  - 電気、ガス、石油ストーブなどの暖房器具の真上やその付近
  - 有害ガスやいろいろなほこりが特に多い所

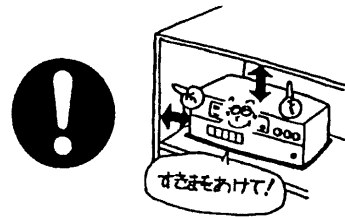


- この機器の通風孔はふさがないようにください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
  - 風通しの悪い狭い所におしこむ。
  - テーブルクロスなどをかけたり、じゅうたんや布団の上に置いて使用する。
  - 仰向けや横倒し、逆さにする

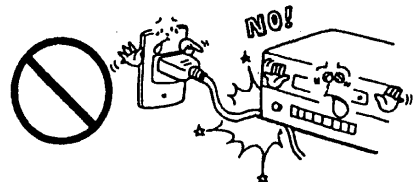


# 警告

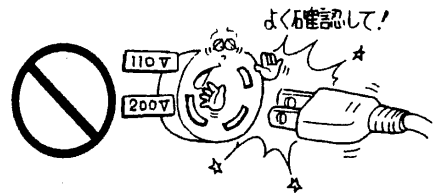
- この機器を設置する場合、間隔をおいて据えつけてください。また放熱をよくするために、他の機器との間を少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、すきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。



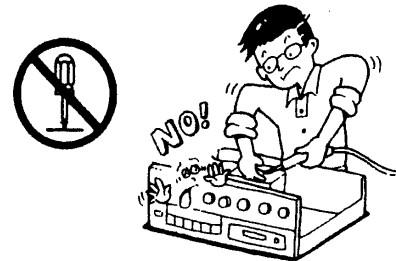
- 電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災、感電の原因となります。



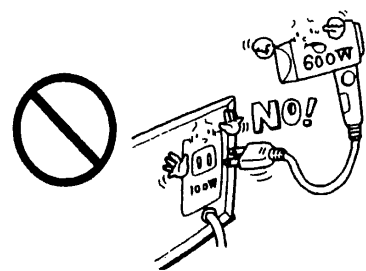
- 表示された電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。



- この機器は改造しないでください。火災、感電の原因となります。



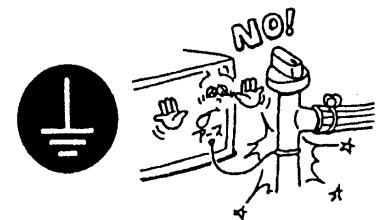
- この機器のACアウトレットが供給できる電力はアウトレット部に表示している値までです。接続する装置の消費電力の合計がこの値を越えないようにしてください。また、供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流が流れる電磁調理器などの機器は、接続しないでください。



- AC100V関係の配線工事は電気工事士にご依頼ください。一般の人が行うことは法により禁じられています。



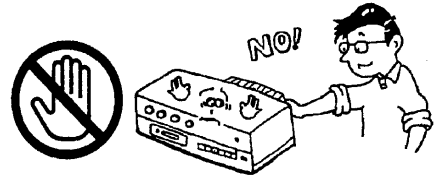
- 必ずアース端子は接地してください。
  - 感電事故防止のため、および外来ノイズから機器を守るノイズ吸収素子の働きを活かすために、必ずアース端子を接地してください。
  - ガス管にアースすると危険ですから絶対におやめください。
  - アースはD種（第3種）接地工事（接地抵抗100Ω以下）とし、専用としてください。



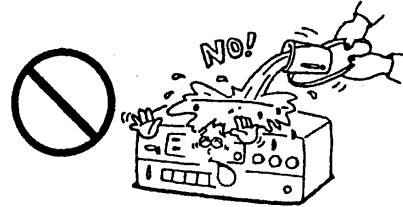
# 警告

〔使うときの注意〕

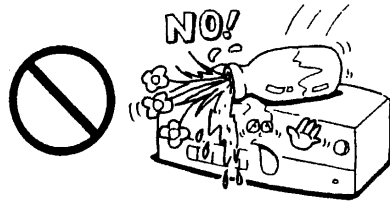
- この機器の背面の放熱器に触れないでください。  
この放熱器は、高温となりますので、やけどの恐れがあります。



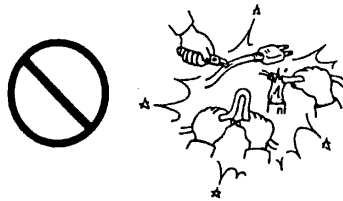
- この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。  
火災、感電の原因となります。



- この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの  
入った容器や小さな金属物を置かないでください。  
こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。



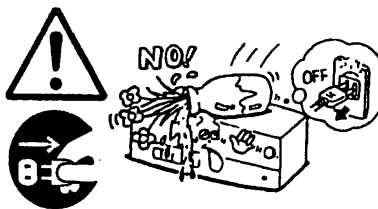
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたりねじったり、  
引っ張ったり、加熱したりしないでください。  
火災、感電の原因となります。



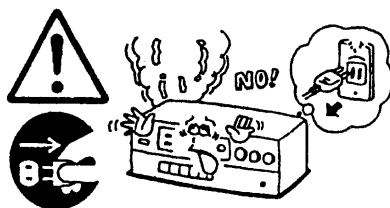
- この機器のカバーは絶対に外さないでください。  
感電の原因になります。  
内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。



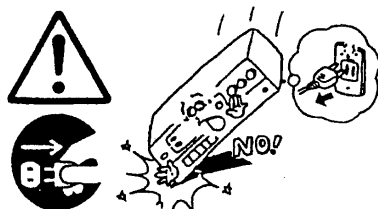
- 万一、機器の内部に水や金属物などが入った場合は、まず本体の  
電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店  
にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となり  
ます。



- 万一、煙が出ている、変な臭いがする、異常な音がするなどの異  
常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。  
すぐに、本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセ  
ントから抜いて煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を  
依頼してください。

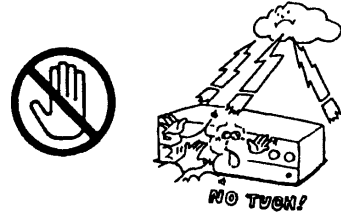


- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、  
機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜  
いて、販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



# 警告

- 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



- この機器の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災、感電の原因となります。



〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

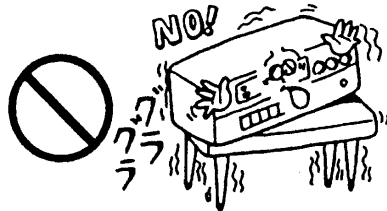
- 電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのままで使用すると火災、感電の原因となります。



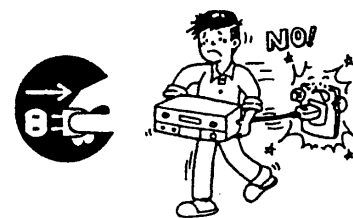
# 注意

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

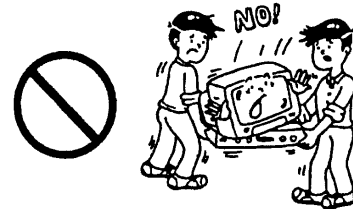
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



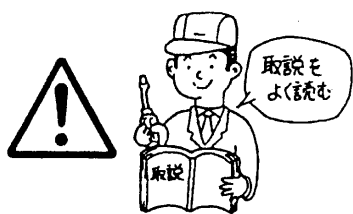
- 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。そのまま移動するとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



- この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



- 機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。



- 電源コードや接続機器類のコードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください



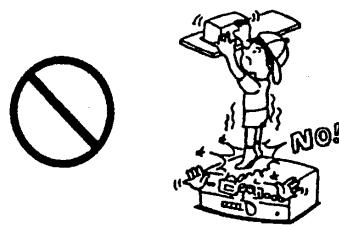
# ⚠ 注意

## 〔使うときの注意〕

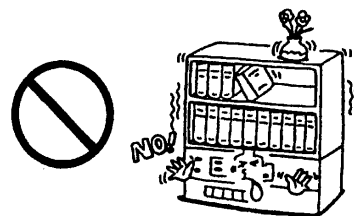
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
感電の原因となることがあります。



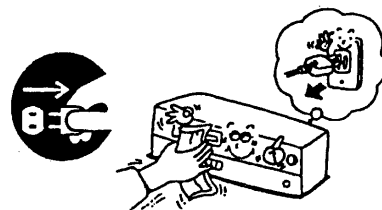
- この機器の上に乗ったりしないでください。  
特にお子様にはご注意ください。  
こわれたりして、けがの原因になることがあります。



- この機器の上に重いものや、外枠からはみ出るような大きいものを置かないでください。  
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。

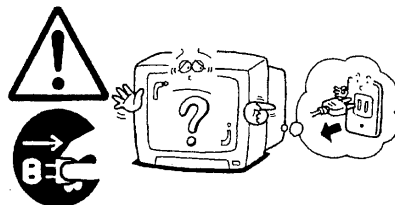


- 使用中に突然映像が出なくなったなどの異常が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店にご相談ください。  
そのまま放置しておくと、大変危険です。

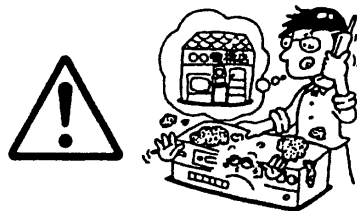


## 〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

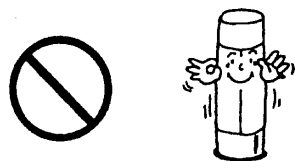
- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



- 1年に一度ぐらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。  
機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。



- ヒューズを交換するときは必ず指定容量のものをご使用ください。  
針金や銅線は使用しないでください。  
機器の保護ができず、発熱、火災の原因となります。



## 用語の説明

- 取扱説明書の中で使われる用語を説明します。

タイムラプスVTR ……一定時間間隔で間欠記録する機能をもったビデオテープレコーダです。  
長時間の録画が可能となるため、長時間VTRとも呼ばれています。

フレーム録画 ……モニタ画面は、1秒間に30枚の映像で成り立っています。  
この1枚の映像をフレームと呼びます。  
このフレーム単位で切り換えた複数のカメラ映像を多重録画する方式です。  
本機のVTR出力からフレーム単位で切り換えた複数のカメラ映像が出力します。

フレーム再生 ……フレーム録画されたカメラ映像をフレーム単位で読みとりカメラ1台分の映像を連続してモニタ画面表示する再生方式です。

スルー再生 ……VTRからの映像を本機のフレーム再生機能を使わずにそのままモニタ出力する再生方式です。  
本機を使わずに一般録画したテープを再生してモニタに表示するときに使います。

1画面表示 ……カメラ映像をそのまま、モニタに1台分表示します。

4画面表示 ……カメラ映像を1/4に縮小して、モニタに4台分同時に表示します。

自動切換表示 ……複数のカメラ映像をモニタに自動的に一定時間で順次切換えて1画面または4画面表示します。

メニュー画面 ……本機の初期プログラムのための設定画面です。

操作ロック ……画面選択を固定することができます。  
画面選択スイッチを連続10回押す操作によりその選択に固定できます。  
その後、他の画面選択操作ができなくなります。  
この機能を操作ロックといいます。  
操作ロックの解除は、その選択スイッチを連続10回押す操作によりできます。

## 使用上のご注意

- 接続できるカメラは、当社製の下記VP多重形カメラのみです。  
その他のカメラは、接続できません。接続しますと、本機およびカメラの故障の原因になりますので、絶対に接続しないでください。

### 接続適合カメラ

白黒カメラ : TXD-6200, TXD-6300, TXD-6310等  
カラーカメラ : TXD-7200, TXD-7300, TXD-7310, TXD-7400  
TXD-7700, TXD-7800等

- 接続するカメラは、すべてカラーカメラまたはすべて白黒カメラとしてください。  
カラーカメラと白黒カメラの混在使用はできません。

- カメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は、右表のとおりです。  
配線距離に応じて同軸ケーブルをお選びください。

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

- 接続カメラの配線距離切換スイッチが配線距離に応じて正しく設定されていない場合、映像に乱れが生じますのでご注意ください。
- 本機以外の機器（フレームスイッチャー等）で多重録画されたビデオテープを再生することはできません。
- 接続できるタイムラプスVTRは、東芝製の下記機種のみです。東芝製のその他の機種を接続する場合は、ご相談ください。

### 適合タイムラプスVTR KV-7168, KV-8960

- タイムラプスVTRの次のモードでの録画再生は、映像に乱れを生じますのでおやめください。  
また、A18時間モードでは、まれに再生映像が乱れる場合がありますが故障ではありません。

### 録画再生不適合モード A12時間モード, A24時間モード

- VTRの再生時、映像に乱れが生じた場合は、VTRのトラッキング調整をしてください。  
トラッキング調整は、再生時の調整および静止画状態での調整を行ってください。
- VTRのビデオテープが劣化しますと再生映像が乱れますので、早めにテープ交換をしてください。  
テープの交換時期は、録画時間モードで異なりますので、VTRの取扱説明書をご覧ください。

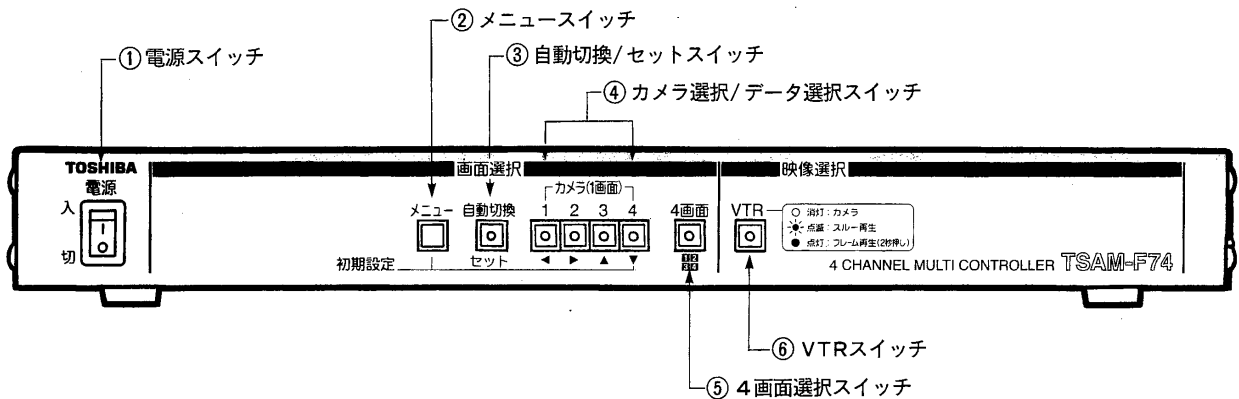
## 特長

- テレビカメラとの接続は、同軸ケーブル1本でOKです。しかも配線距離は、5C-2Vで最大500mまでできます。
- 4台のテレビカメラの映像を1台のモニタに4画面表示することができます。
- フレームスイッチャー機能により、4台のカメラの映像をVTRに多重録画することができます。また、VTRの再生映像を1画面、4画面表示して見ることができます。
- カメラのタイトル、日付、時刻を画面に表示することができます。
- カメラ1入口にマイク付きカメラを接続して、音声をモニタすることができます。
- センサーと連動して、アラーム動作することができます。
- 映像連動制御出力によりシステム拡張ができます。



# 各部のなまえとはたらき

## 〔正面図〕



### ① 電源スイッチ

本コントローラの供給電源を入、切します。  
カメラへの電源供給および背面のサービスコンセントも連動して入、切します。

### ② メニュースイッチ

メニューモードにするときに2秒以上押しします。(カメラ監視モード時のみ操作可能です。)  
また、メニューモード時は、直前の画面に戻るとき等に押しします。

### ③ 自動切換/セットスイッチ

モニタに自動切換して各映像画面を表示するときに押しします。  
選択されると点灯表示します。  
メニューモード時は、**セット**スイッチとなります。

### ④ カメラ選択/データ選択スイッチ

モニタにカメラの1画面表示をするときに押しします。  
選択されると点灯表示します  
メニューモード時は、カメラ1, 2, 3, 4のスイッチが、**◀**, **▶**, **▲**, **▼**スイッチとなります。

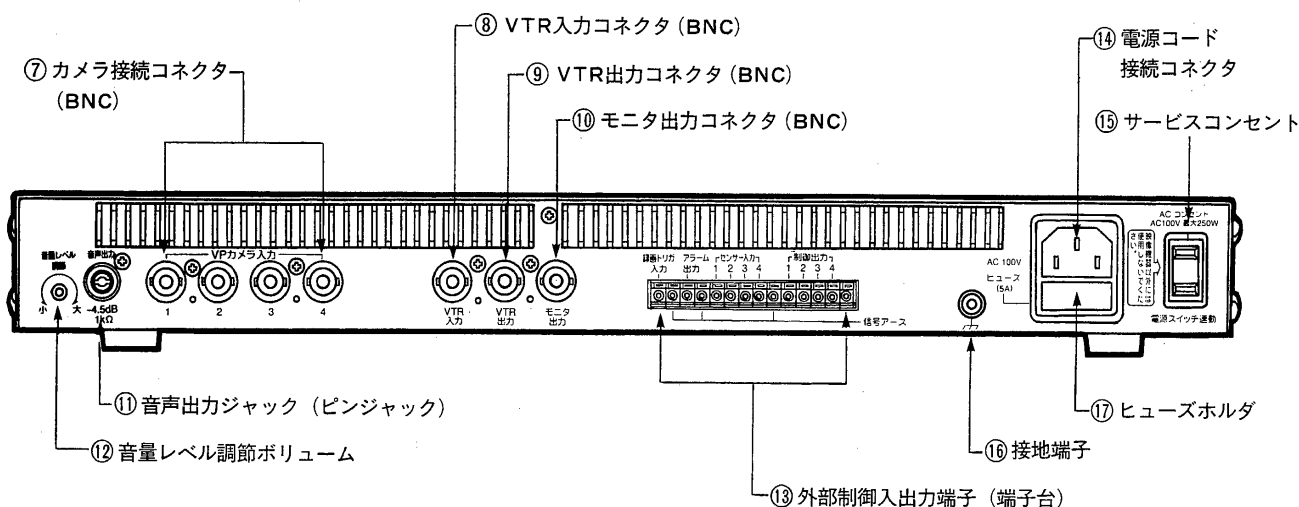
### ⑤ 4画面選択スイッチ

モニタに4画面表示するときに押しします。  
選択されると点灯表示します。

### ⑥ VTRスイッチ

モニタ出力にVTRからの再生映像を出力するときに押しします。  
(カメラ監視モード時は、消灯しています。)  
スルー再生するときは、押し時間2秒以内とします。(点滅表示します。)  
フレーム再生するときは、押し時間2秒以上とします。(点灯表示します。)

## 〔背面図〕



⑦ カメラ接続コネクタ (BNC)  
VP多重形カメラを接続するコネクタです。

⑧ VTR入力コネクタ (BNC)  
VTRの映像出力端子に接続します。

⑨ VTR出力コネクタ (BNC)  
VTRの映像入力端子に接続します。

⑩ モニタ出力コネクタ (BNC)  
モニタテレビに接続します。  
カメラ映像、VTR再生映像およびメニュー画面を表示します。

⑪ 音声出力ジャック (ピンジャック)  
カメラ1からの音声を出力するジャックです。  
モニタ (音声入力付) またはVTRの音声入力端子に接続します。

⑫ 音声レベル調節ボリューム  
音声出力の出力レベルを調節するボリュームです。  
右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなります。

⑬ 外部制御入出力端子 (端子台)  
VTR、センサーおよびリモコンチェンジャー (TRC-1000) 等と接続します。

⑭ 電源コード接続コネクタ  
付属の電源コードを接続してください。その後、電源コードのプラグをAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。

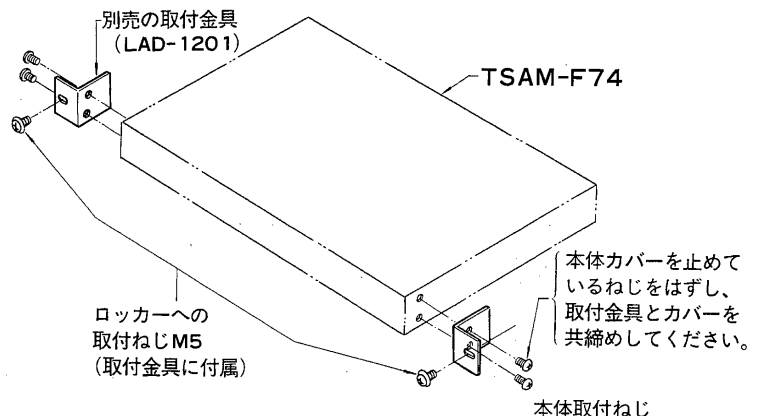
⑮ サービスコンセント  
電源スイッチと連動してAC100V最大250Wまでの電源を供給できます。  
映像機器以外には使用しないでください。

⑯ 接地端子  
D種 (第3種) 接地をしてください。

⑰ ヒューズホルダ  
5Aのヒューズを内蔵したヒューズホルダです。  
予備ヒューズも1個内蔵しています。  
ヒューズを交換するときは、マイナスドライバーでヒューズホルダを取り出します。  
ヒューズの交換のしかたは、41ページをご参照ください。

## 設置のしかた

- 卓上形としてまたはEIAサイズのラックに組み込んで使用できます。
- EIAサイズのラックに組み込む場合は別売の取付金具 LAD-1201 を使って次の順序で取付けてください。
  - ①底板のゴム足4個をはずします。
    - ・小形のマイナスドライバーでゴム足の中心部の止めビスを起こすとはずれます。
  - ②両側面の前面側のねじ4個をはずします。
  - ③そのねじを使って右図のように、別売の取付金具 LAD-1201 を両側面に取り付けます。
  - ④取付金具に付属の化粧ねじ(M5)を使ってラックに固定します。



## 接続のしかた

### 接続上のご注意

- 接続できるカメラは、当社製の下記VP多重形カメラのみです。その他のカメラは、接続できません。接続しますと、本機およびカメラの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

#### 接続適合カメラ

白黒カメラ：TXD-6200, TXD-6300, TXD-6310等  
カラーカメラ：TXD-7200, TXD-7300, TXD-7310, TXD-7400  
TXD-7700, TXD-7800等

- 接続するカメラは、すべてカラーカメラまたはすべて白黒カメラとしてください。カラーカメラと白黒カメラの混在使用はできません。
- 接続できるタイムラプスVTRは、東芝製の下記機種のみです。東芝製のその他の機種を接続する場合は、ご相談ください。

#### 接続適合タイムラプスVTR

KV-7168, KV-8960

- タイムラプスVTRの次のモードでの録画再生は、映像に乱れを生じますのでおやめください。また、A18時間モードでは、まれに再生映像が乱れる場合がありますが故障ではありません。

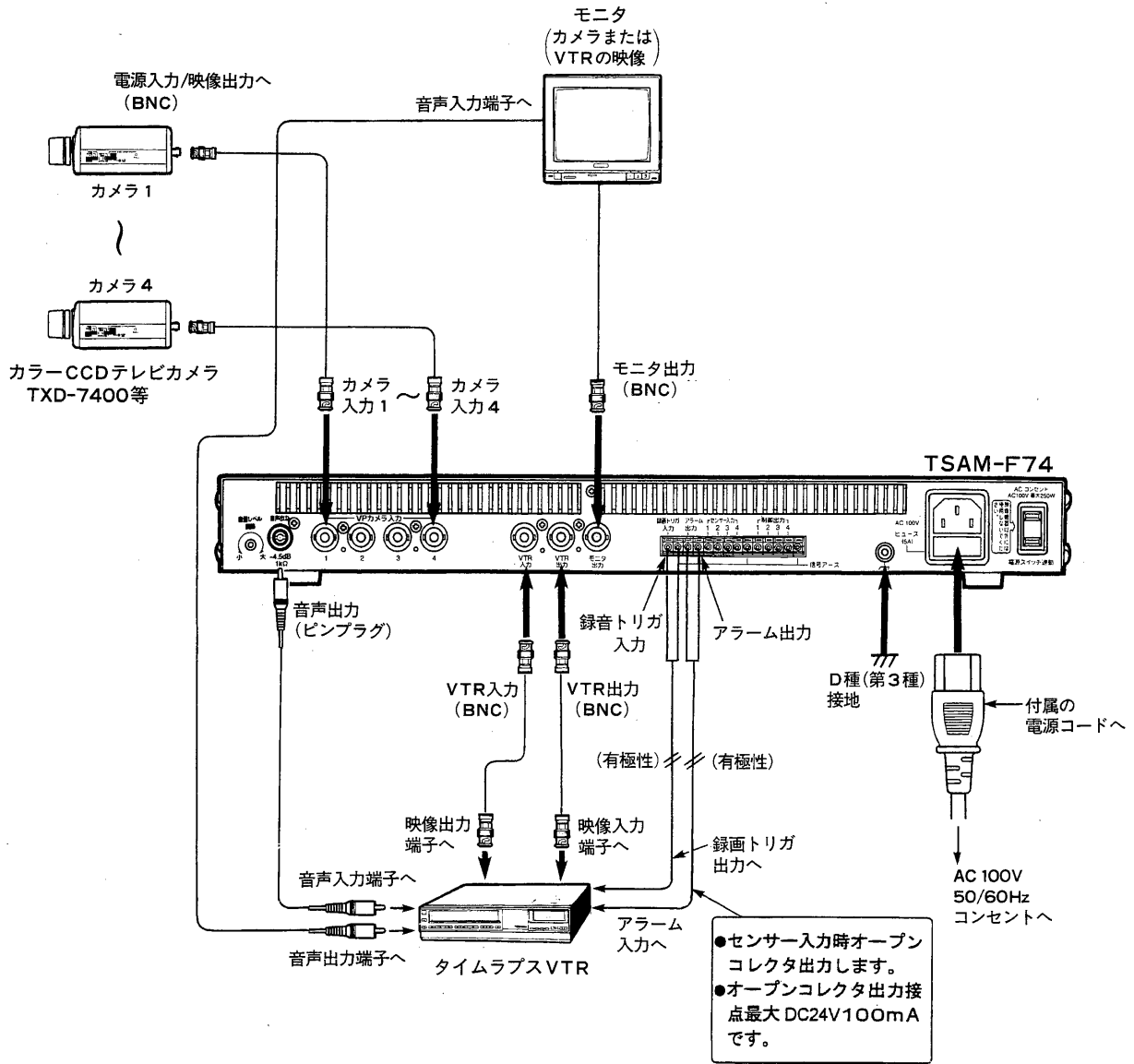
#### 録画再生不適合モード

A12時間モード, A24時間モード

- VTRの再生時、映像に乱れが生じた場合は、VTRのトラッキング調整をしてください。トラッキング調整は、再生時の調整および静止画状態での調整を行ってください。

# テレビカメラ、モニタテレビおよびVTRとの接続

- 下図を参考に接続してください。
- 詳細は、テレビカメラ、モニタテレビおよびVTR等接続機器の取扱説明書を参照してください。



- マイク付カメラは、カメラ入力1に接続してください。  
(カメラ入力2~4は、カメラからの音声を受け付けません。)
- 映像信号の接続ケーブルとしては同軸ケーブルを使用してください。
- テレビカメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は右表のとおりです。  
配線距離に応じて同軸ケーブルを選んでください。
- タイムラプスVTRを接続する場合は、本機の録画トリガ入力およびアラーム出力をタイムラプスVTRと接続してください。接続には極性がありますので注意してください。
- VTRに音声を録音する場合は、本機の音声出力をVTRの音声入力端子に接続してください。

(テレビカメラと本機間の配線距離)

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

### ご注意

5C-2Vより太いケーブル (7C-2V等) を使用しても最大配線距離は 500m までです。

## センサーとの接続

- センサーは、背面の外部制御入出力端子のセンサー入力端子台に接続してください。

### 【接続方法】

センサー入力端子表（右表）に従って、接続してください。

（例）カメラ1用センサーの場合

センサー入力1と信号アースにセンサーを接続してください。

### 【センサーの信号】

無電圧メイク接点としてください。

### 【センサー信号の受付方法】

- ・メイク信号の立ち上がり時受け付けます。（立ち上がり時動作）
- ・メイク信号が複数入力した場合は、最後に入力した信号に切り換わります。（後信号優先）
- ・その場合、アラーム動作時間は延長されます。（リトリガー動作）

### 【プログラム設定】

各アラーム動作のON/OFF、アラーム動作時間等の設定をプログラム設定してください。

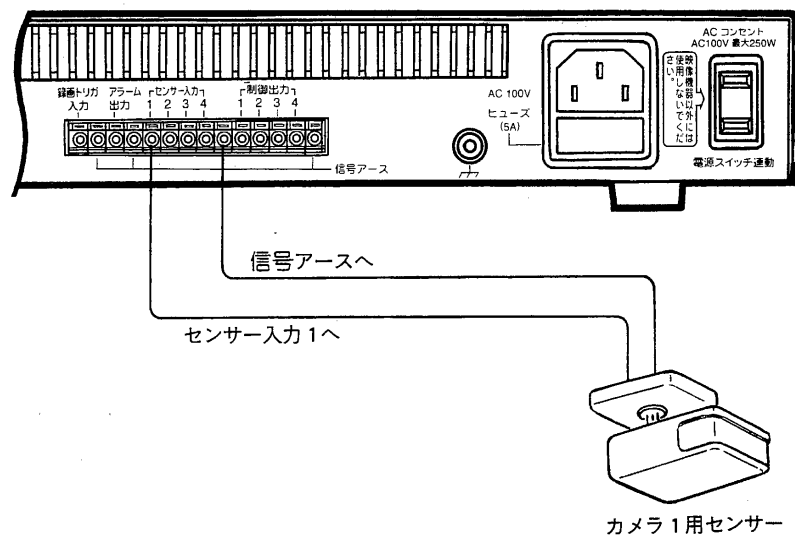
（プログラムのしかた（P38～39）を参照してください。）

【センサー入力端子表】

端子台	信号
センサー入力1	カメラ1
センサー入力2	カメラ2
センサー入力3	カメラ3
センサー入力4	カメラ4
信号アース	共通アース

## 【カメラ1にセンサーを接続した場合の例】

（カメラ1にセンサーを接続した場合の例）



## リモコンチェンジャーとの接続

●リモコンチェンジャーTRC-1000の外部選択入力端子TB1と、本機の制御入力端子の制御出力端子台を接続してください。

●接続の詳細は、リモコンチェンジャーTRC-1000の取扱説明書を参照ください。

### 【配線ケーブル】

導体直径：0.9mm以上

最大配線距離：500m

### 【接続方法】

リモコンチェンジャーとの接続方法表（右表）に従って、接続してください。

### 【リモコンチェンジャーへの信号内容】

映像連動制御出力

（モニタ出力のカメラ1画面映像に連動して出力）

### 【出力接点】

オープンコレクタ（DC24V 100mA以下）

### 【プログラム設定】

設定の必要ありません。

【リモコンチェンジャーとの接続方法表】

TSAM-F74 制御出力端子台 名称	TRC-1000 端子台 TB1 の 端子番号	映像連動 制御出力 信号
制御出力1	1	カメラ1
制御出力2	2	カメラ2
制御出力3	3	カメラ3
制御出力4	4	カメラ4
信号アース	5	信号アース

## BNC コネクタ(付属品)と同軸ケーブルの接続のしかた

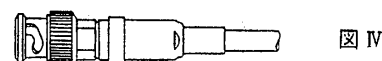
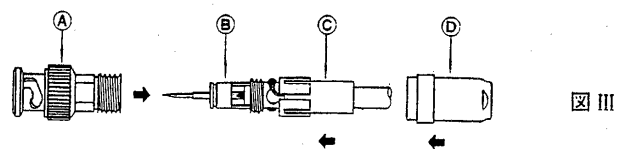
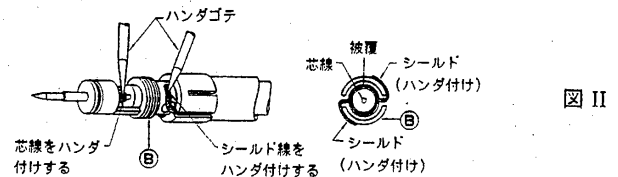
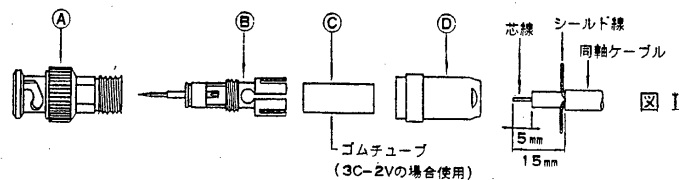
●付属のBNCコネクタを図Iのように①～④に分解し、④、③(3C-2Vの場合使用)を同軸ケーブルに通します。

●同軸ケーブルの先端から15mmのところまで外皮をナイフで取り除きます。

●シールド線は2等分してよりあわせ、芯線は5mm出るよう絶縁物を取り除きます。(図I)

●③を同軸ケーブルに通し図IIのようにシールド線を③にまきつけシールド線、芯線を各々ハンダ付けします。

●図IIIのように③と同軸ケーブルの間に④を通しスパナで①を③にねじ込み次に①に②をねじ込んで固定して完了です。(図IV)



## 使いかた

- 正しく接続されているかももう一度確認の後、本機および各接続機器の電源を『入』にしてください。

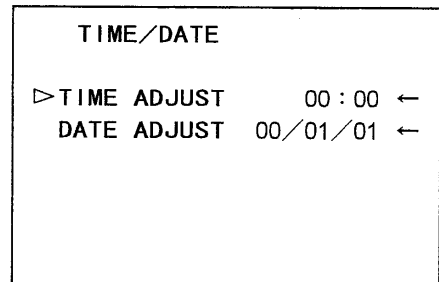
### ご注意

テレビカメラは、本機の電源が『入』の状態では接続すると出画しません。いったん本機の電源スイッチを『切』にして、約5秒後に電源スイッチを『入』にしてください。

## ■ 初期設定について

### 時刻日付の設定

- 初めて電源を『入』にしますと、数秒後にメニューモードの TIME/DATE 画面の日付、時刻設定項目のみの画面（右図）が表示される場合があります。そのときは、時刻と日付を設定してください。設定のしかたは、プログラムのしかた（36～37 ページ）を参照してください。



### ご注意

約7日間以上の停電（または電源が『切』）の状態の後、電源を投入しますと、右図の画面が表示される場合がありますので、上記のとおり時刻と日付を再設定してください。

### プログラムの設定

- プログラムのしかた（22～39 ページ）に従ってプログラム設定してください。
- 特に、次の項目については、プログラム設定変更が必要ですのでご注意ください。設定変更を正しく行わないと正常に動作しません。

#### 設定変更が必要な場合

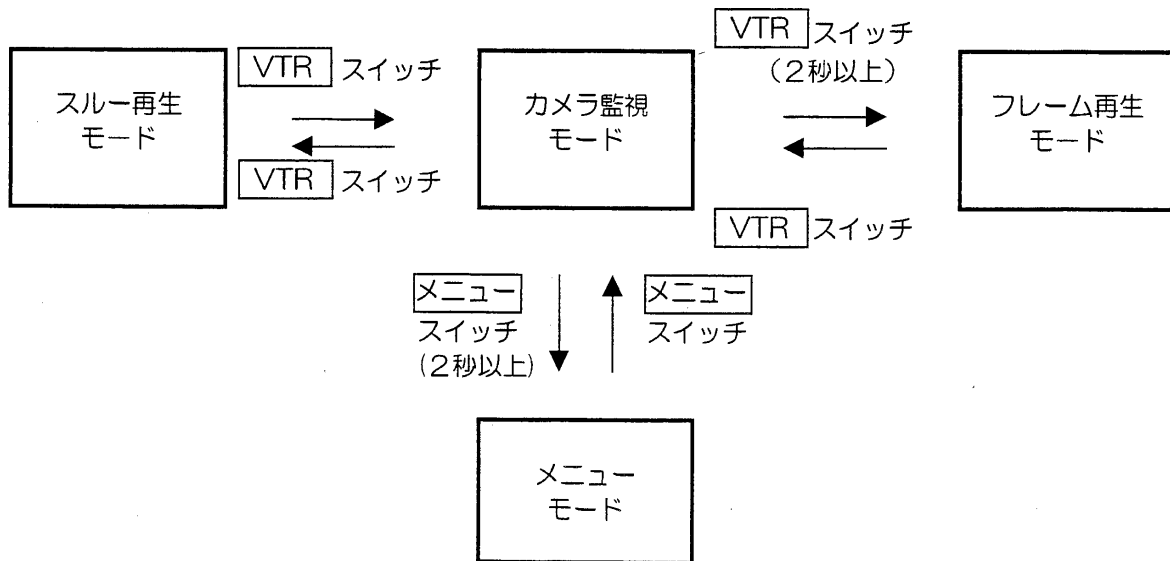
- |                                  |   |                                |
|----------------------------------|---|--------------------------------|
| ①本機とカメラ間のケーブル長が250m以上のとき         | ⇒ | ケーブル補償 (CABLE COMPENSATOR) の変更 |
| ②接続カメラが3台以下のとき<br>(4台のときは、不要です。) | ⇒ | 録画チャンネル (RECORD CHANNEL) の変更   |
| ③接続したVTRで2時間または6時間モードで録画するとき     | ⇒ | VTRトリガ (VTR TRIGGER) の変更       |

## ■ 出画モードについて

- 本機では、出画の内容について、次の4つのモードがあり、下表の動作となります。

モード	カメラ監視モード	スルー再生モード	フレーム再生モード	メニューモード
用途	その時点のカメラ映像をモニタでみるとき	一般録画した VTR 再生映像をモニタでみるとき	フレーム録画した VTR 再生映像をモニタでみるとき	プログラムの設定をするとき
状態表示	VTR スイッチ 消灯	VTR スイッチ 点滅	VTR スイッチ 点灯	VTR スイッチ 消灯
モニタ出力	点灯している画面選択スイッチの映像	VTR からの再生映像	VTR からの再生映像 点灯している画面選択スイッチの映像	メニュー画面の映像
VTR 出力	各カメラのフレーム切換された映像を出力	←	出力なし	各カメラのフレーム切換された映像を出力 * 『NOW SETTING』と画面中央下に表示 * タイトル、日付、時刻は、消えます。
アラーム動作	動作可能	動作せず	←	←
音声出力	カメラ1の音声出力	←	←	←

- 出画モードの切換方法は、下図のとおりスイッチ操作となります。



### ご注意

スルー再生モード、フレーム再生モードからメニューモードへは、移れません。



## ■ 操作ロックについて

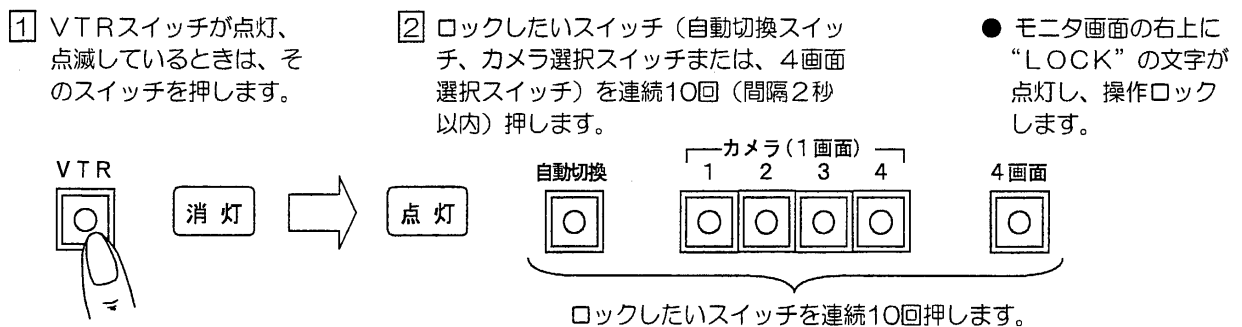
- カメラ監視モードにおいて、出画面を常時固定して見る場合は、操作ロックをすることにより、画面選択を固定し、他の画面選択操作を受け付けられない状態にすることができます。
- 自動切換も操作ロックできます。
- 電源をOFFしても、操作ロックは保持され、次に電源ONした場合、プログラム設定したスタート出画面より優先されます。
- 操作ロックしますとその後のスイッチ操作を受け付けず、スイッチ操作したときモニタ画面右上に“LOCK”の文字を2秒間点灯します。

【操作を受け付けられないスイッチ】

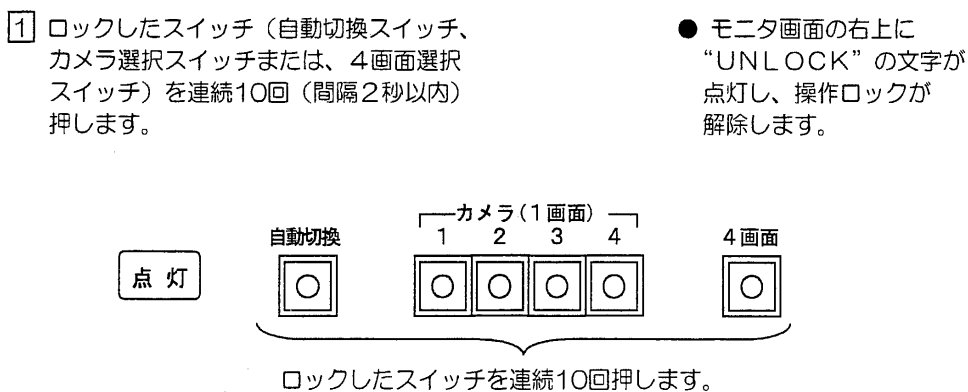
自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチ、4画面選択スイッチ、メニュースイッチ、VTRスイッチ

- 操作ロックの解除は、操作ロックのしかたと同様の操作により、解除できます。

### 【操作ロックのしかた】



### 【操作ロックの解除のしかた】



■モニタ表示メッセージについて

番号	メッセージ	表示される出力 (画面位置)		表示の意味および条件
		モニタ出力	VTR出力	
1	INITIALIZE NO	連続点灯 (左上)	なし	【プログラム内容の初期化】画面の表示 メニュースイッチを押しながら、電源スイッチを入れたとき。
2	LOCK	2秒間 点灯 (右上)	なし	①【操作ロック】完了の表示 各画面選択スイッチを2秒間隔以内で10回連続押したとき。 ②【操作ロック】状態の表示 操作ロック状態で、次のスイッチを押したとき。 1) 各画面選択スイッチ 2) メニュースイッチ 3) VTRスイッチ
3	UN LOCK	2秒間 点灯 (右上)	なし	【操作ロック】解除の完了の表示 操作ロックしたスイッチを2秒間隔以内で10回連続押したとき。
4	ALARM	アラーム 動作時間 点滅 (左下)	アラーム 動作時間 点灯 (左下)	【アラーム】動作中の表示 アラーム動作中のとき。 *アラーム動作設定は、メニュー設定で、各出力毎に設定できます。
5	NOW SETTING	なし	連続点灯 (中央下)	【プログラム】設定中の表示 メニュースイッチを2秒以上押したとき。

# 操作のしかた

カメラ監視モード …… カメラの映像を見るときモードです。

## 1台のカメラを1画面表示して見るとき

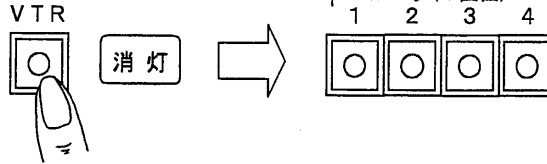
【操作手順】



① VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。

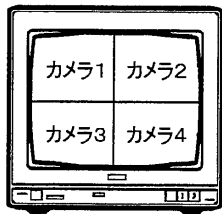
② 見たいカメラのカメラ選択スイッチを押します。

● 選択したカメラの映像が出画します。



## カメラ1~4の4台のカメラを4画面表示で見るとき

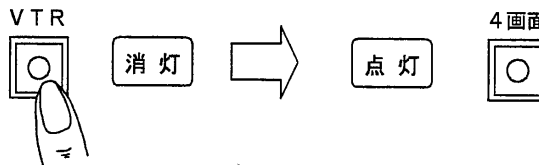
【操作手順】



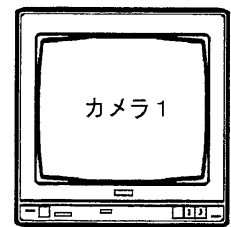
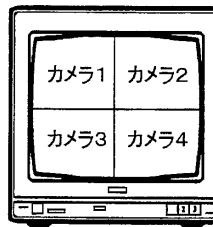
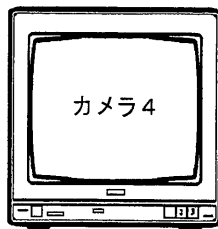
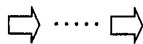
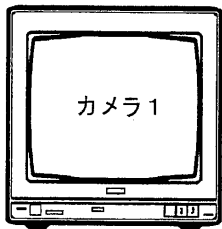
① VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。

② 4画面選択スイッチを押します。

● カメラ1~4の4画面映像が出画します。



## 自動切換して見るとき



(初期設定の切換パターン例)

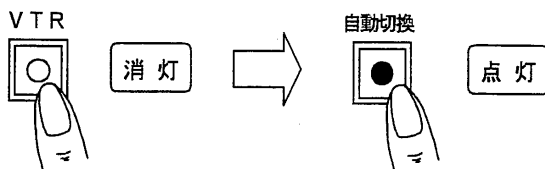
(カメラ1に戻る)

【操作手順】

① VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。

② 自動切換スイッチを押します。

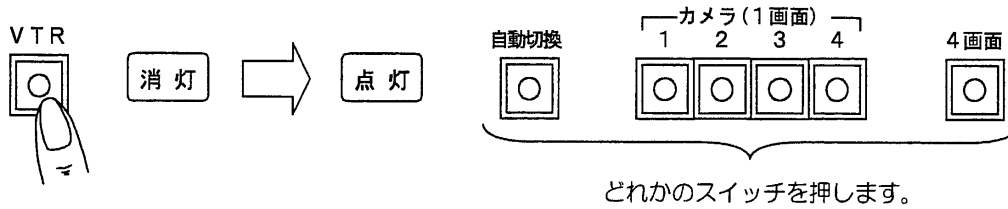
● プログラム設定したパターンで自動的に映像が切り換わります。



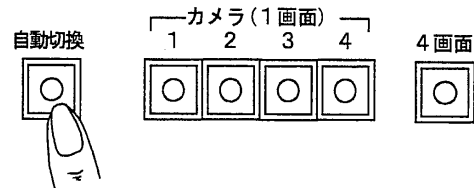
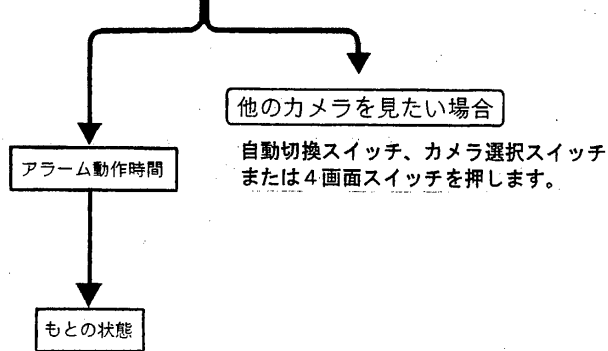
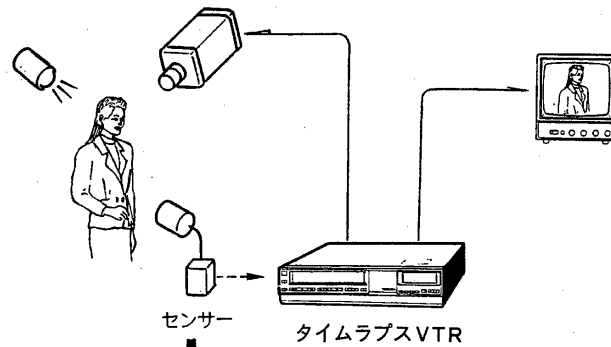
## センサーを接続したときの使いかた

### 【操作手順】

- ① VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。
  - ② 自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、4画面選択スイッチを押します。
- 選択したカメラの映像が出画します。



- ③ センサーが働き、センサーからの信号が入力されると、次の動作となります。
  - モニタ画面
    - ・センサーの働いたカメラの映像に自動的に切り換わります。
    - ・“ALARM”の文字が画面左下に点滅します。
  - VTR録画
    - ・そのカメラのみの連続録画になります。
    - ・録画モードが標準(2時間)モードになります。
    - ・“ALARM”の文字が画面左下に録画されます。



### 【ご注意】

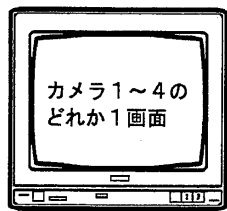
- 上記のセンサー動作させるためには、プログラム設定する必要があります。(プログラムのしかた参照)
- アラーム動作時間を『INF.』または『MANUAL』設定した場合は、アラーム動作中に、他のカメラ選択はできません。

## VTRフレーム再生モード

…… 本機で多重録画したテープの再生映像を見るときモードです。

### 1台のカメラを1画面表示して見るとき

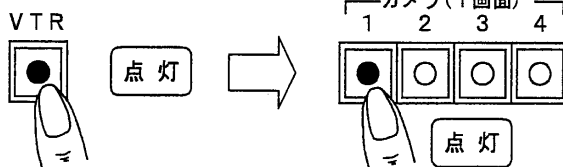
#### 【操作手順】



- 1 VTRスイッチが消灯、点滅しているときは、そのスイッチを2秒以上押します。

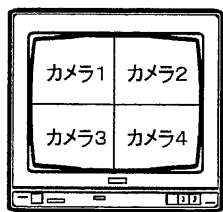
- 2 見たいカメラのカメラ選択スイッチを押します。

- VTRを再生しますと選択したカメラの映像が出画します。



### カメラ1~4の4台のカメラを4画面表示で見るとき

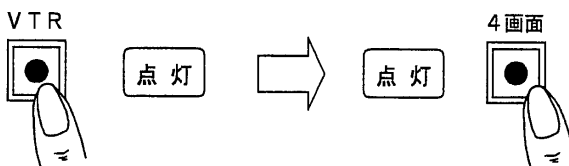
#### 【操作手順】



- 1 VTRスイッチが消灯、点滅しているときは、そのスイッチを2秒以上押します。

- 2 4画面選択スイッチを押します。

- VTRを再生しますとカメラ1~4の4画面映像が出画します。



## VTRスルー再生モード

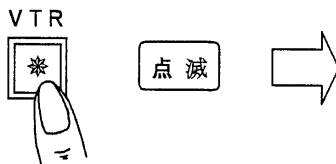
…… 本機で多重録画した以外の一般録画テープの再生映像を見るときモードです。

#### 【操作手順】



- 1 VTRスイッチが消灯、点灯しているときは、そのスイッチを押して点滅させます。

- VTRを再生しますと再生映像が出画します。



## プログラムのしかた

- 本機には、モニタ画面をみながら、キー操作により、プログラム設定する項目があります。
- 設定項目と出荷時の初期設定内容は、プログラムの設定項目表（下表）のとおりです。
- プログラム内容は、電源を『切』にしても保持されます。

### ■プログラムの初期化

- プログラム内容（日付け、時刻設定を除く）を全て出荷時の初期設定内容に戻したいときは、次のプログラムの初期化の操作をしてください。

#### プログラム内容の初期化のしかた

- ① **メニュー**スイッチを押しながら、電源スイッチを『入』にします。  
モニタに初期化画面（右図）が出画するまで、**メニュー**スイッチを押し続けます。（約7秒）  
“NO”の文字が点滅します。  
（初期化を中止したい場合は、**セット**スイッチを押します。）
- ② **▲**スイッチを押します。  
“YES”が点滅します。
- ③ **セット**スイッチを押します。  
“DEFAULT SET”という文字が点滅表示され、プログラム内容が初期化されます。  
カメラ監視モード画面になります。

INITIALIZE NO

### ■プログラム設定項目

- プログラムの設定項目と出荷時の初期設定内容は、プログラムの設定項目表（下表）のとおりです。  
接続機器、使用方法に合わせて、設定変更してください。

#### 【プログラムの設定項目表】

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
1. ケーブル補償 CABLE COMPENSATOR (26 ページ)	●本機とカメラ間のケーブルによる映像の劣化を補償する機能を設定します。 ●ケーブル長 250m以上の場合カメラ毎に設定します。	ケーブル補償 全てのカメラ補償 なし	ケーブル長 250m以上の場合ケーブル補償ありに変更
2. スタート出画状態 START UP STATE (27 ページ)	●電源投入時にモニタに出画する画面を設定します。	スタート時の映像 4画面	スタート時に出画させたい画面、自動切換のどれかに変更
3. 録画チャンネル RECORD CHANNEL (28 ページ)	●VTR 出力に出カするカメラ映像を設定します。 <b>ご注意</b> 未設続のカメラチャンネルは、必ず出カオフ(OFF)に設定してください。出カオン(ON)のままですと他のカメラの映像が乱れる場合があります。	VTR 出力： 全てのカメラ	未設続のカメラチャンネル、録画しないカメラチャンネルを出カオフ(OFF)に変更

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
4. 自動切換 AUTO SEQUENCE (29~30 ページ)	<p>●自動切換のパターンを設定します</p> <p>切換時間：1秒~60秒            切換ステップ数：最大5            設定可能画面：            カメラ1~4の1画面            4画面</p>	<p>切換時間：2秒            切換ステップ：            CH1 → CH2 →            CH3 → CH4 →            QUAD</p>	<p>用途により設定内容の範囲で変更</p>
5. VTRトリガ VTR TRIGGER (31 ページ)	<p>●VTRへ出力する（VTR出力）映像の切換モードをVTRに合わせて設定します。</p> <p>OFF：            フレーム（1/30秒）間隔で切り換えた映像を出力します。            （録画トリガ信号を受け付けません。）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>一般VTRおよびタイムラプスVTRで2時間または、6時間モードで録画する場合の設定です。</p> </div> <p>LOW：            録画トリガ信号の立ち下がりで映像を切り換えて出力します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>東芝製適合タイムラプスVTRで、長時間録画（2時間または6時間モード以外）で録画する場合の設定です。</p> </div> <p>HIGH：            録画トリガ信号の立ち上がりで映像を切り換えて出力します。</p>	<p>LOW</p>	<p>一般VTRおよびタイムラプスVTRで2時間または、6時間モードで録画する場合は、OFFに変更</p>

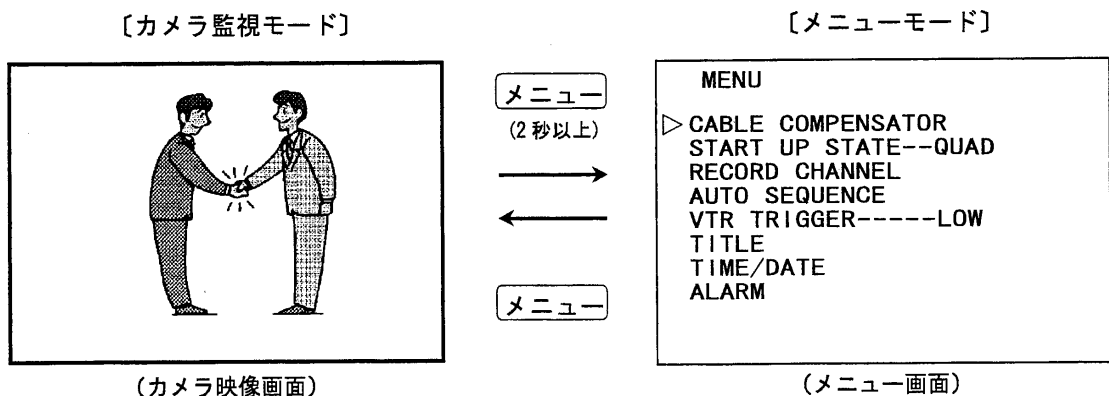
設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
6. タイトル TITLE (32~34 ページ)	<p>●各カメラのタイトル表示を設定します。</p> <p>(1) タイトル表示の ON/OFF</p> <p>①モニタ 1画面表示時 4画面表示時</p> <p>②VTR出力</p> <p>(2) 1画面時タイトル表示内容 文字数：最大6文字 文字の種類： カタカナ、アルファベット、数字、記号 *4画面時は、カメラ番号1~4の数字固定です。</p> <p>(3) 1画面時タイトル表示位置 モニタ画面上の表示位置を移動できます。 *4画面時は、各画面中央下に固定です。</p>	<p>(1) タイトルの表示の ON/OFF 全て ON</p> <p>(2) 1画面時タイトル表示内容 CH1 ... 1 CH2 ... 2 CH3 ... 3 CH4 ... 4</p> <p>(3) 1画面時タイトル表示位置 画面中央下</p>	用途により設定内容の範囲で変更
7. 日時 TIME/DATE (35~37 ページ)	<p>●モニタ画面に表示する日付、時刻を設定します。</p> <p>(1) 表示の ON/OFF</p> <p>①モニタ ②VTR出力</p> <p>(2) 表示内容</p> <p>①日付 西暦の下2桁と月日</p> <p>②時刻 時(24時間)分</p> <p>(3) 日付、時刻修正 00秒スタートで修正できます。</p>	(1)表示の ON/OFF 全て ON	用途により設定内容の範囲で変更



設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
8. アラーム ALARM (38~39 ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●センサー入力によるアラーム動作を設定します。</li> <li>(1) アラーム動作時間 次のうちから選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・秒設定 (1~120秒)</li> <li>・電源スイッチ“切”まで動作保持 (INF.)</li> <li>・センサー入力信号の入力の間動作 (MANUAL)</li> </ul> </li> <li>(2) アラーム動作の ON/OFF 次の出力毎に ON/OFF 設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アラーム出力</li> <li>・モニタ出力</li> <li>・VTR出力</li> </ul> </li> <li>(3) アラーム動作時の “ALARM” の文字表示の ON/OFF 設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタ出力</li> <li>・VTR出力</li> </ul> </li> </ul>	アラーム動作時間 8秒 アラーム動作の ON/OFF 全ての出力 ON “ALARM” 文字表示の ON/OFF 全ての出力 ON	設定内容の範囲で変更

### ■プログラムの設定手順

- プログラムの設定手順は次のとおりです。
- モニタの画面を見ながら、スイッチ操作で設定します。
- まず、メニュー画面に切換え、設定項目を選択し、各項目の設定をします。



### 【操作手順】

- 1  VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。  
(カメラ監視モードにします。)
  - 2  メニュースイッチを2秒以上押します。  
・メニュー画面が出ます。  
(メニューモード開始)
  - 3 各項目の設定をします。  
(26~39 ページ参照)
  - 4  メニュースイッチを押します。  
・カメラ映像に戻ります。  
(メニューモード終了)
- ・VTRスイッチが消灯します。



## ■各項目の設定のしかた

- メニュー画面が出画した後は、各項目について、次の手順で設定します。

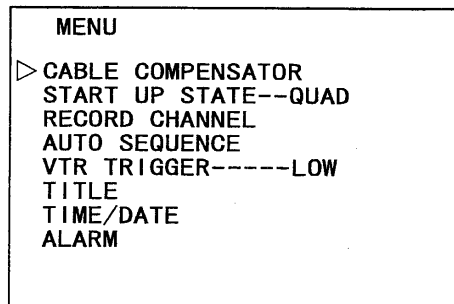
### 1. ケーブル補償 (CABLE COMPENSATOR)

#### 1. CABLE COMPENSATOR 画面にします。

##### ① CABLE COMPENSATOR の項を選択します。



- ① 、スイッチを押して、▷マークを CABLE COMPENSATOR の項に移動します。


- ② スイッチを押します。  
・CABLE COMPENSATOR 画面が出画します。

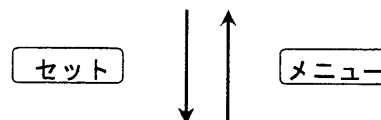


#### 2. ケーブル補償を設定します。



##### ① 設定するチャンネルを選択します。

- ① 、スイッチを押して、▷マークを設定するチャンネルの項に移動します。

- ② スイッチを押します。  
・設定内容が点滅し、入力状態になります。




##### ② ケーブル補償のON/OFFを設定します。

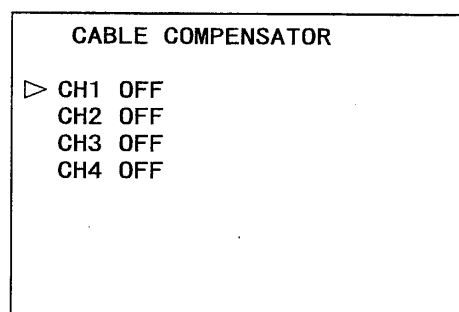
- ① 、スイッチを押して、ON/OFFを選択します。

ON : ケーブル補償します。  
(カメラへのケーブル250m以上の場合)


OFF : ケーブル補償しません。  
(カメラへのケーブル250m未満の場合)

- ② スイッチを押します。  
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

- 上記①~②の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。



#### 3. メニュー画面に戻します。

- ① スイッチを押します。  
・メニュー画面が表示されます。

## 2. スタート出画状態 (START UP STATE)

### 1 START UP STATEの項を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークをSTART UP STATEの項に移動します。

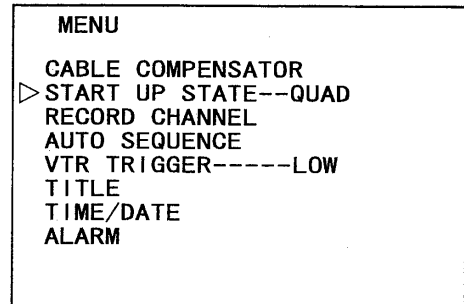
② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

### 2 出画する画面を選択します。

① ▲, ▼スイッチを押して、電源投入時出画する画面を選択します。

- CH 1 : カメラ1の1画面を出画します。
- CH 2 : カメラ2の1画面を出画します。
- CH 3 : カメラ3の1画面を出画します。
- CH 4 : カメラ4の1画面を出画します。
- QUAD : カメラ1～4の4画面を出画します。
- AUTO : 自動切換画面を出画します。

② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

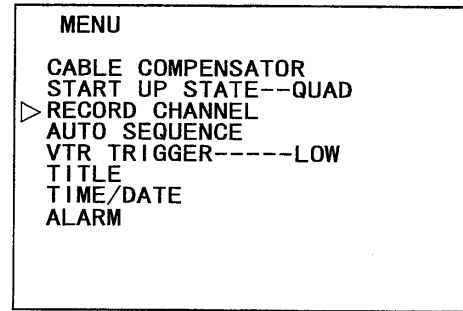


### 3. 録画チャンネル (RECORD CHANNEL)

#### 1. RECORD CHANNEL 画面にします。

##### ① RECORD CHANNEL の項を選択します。

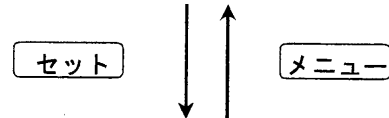
- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを RECORD CHANNEL の項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。  
・RECORD CHANNEL 画面が出画します。



#### 2. 録画チャンネルを設定します。

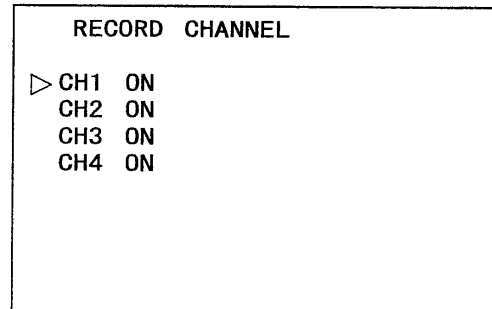
##### ① 設定するチャンネルを選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定するチャンネルの項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



##### ② VTR出力 (録画) のON/OFFを設定します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、ON/OFFを選択します。  
ON : そのチャンネルをVTR出力に出力します。  
(カメラ接続チャンネル)  
OFF : そのチャンネルをVTR出力に出力しません。  
(カメラ未接続チャンネル)
  - ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
- 上記①~②の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。



#### 3. メニュー画面に戻します。

- ① メニュースイッチを押します。  
・メニュー画面が表示されます。

## 4. 自動切換 (AUTO SEQUENCE)

### 1. AUTO SEQUENCE 画面にします。

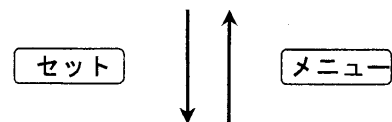
#### ① AUTO SEQUENCEの項を選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを AUTO SEQUENCE の項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。  
・AUTO SEQUENCE 画面が出画します。

```
MENU
CABLE COMPENSATOR
START UP STATE---QUAD
RECORD CHANNEL
▷ AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER-----LOW
TITLE
TIME/DATE
ALARM
```

### 2-1. 自動切換時間を設定します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを INTERVAL TIME の項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅し、入力状態になります。
- ③ ▲, ▼スイッチを押して、切換時間を選択します。  
選択範囲：1秒 (SEC) ~60秒 (SEC)  
(秒単位)
- ④ セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

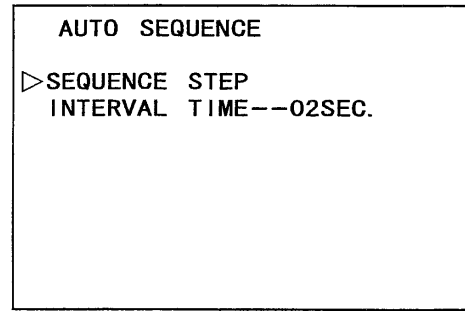


```
AUTO SEQUENCE
SEQUENCE STEP
▷ INTERVAL TIME--02SEC.
```

## 2-2. 自動切換の出画画面を設定します。

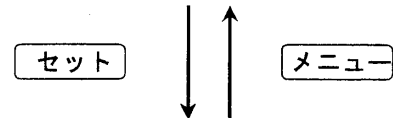
### 1 SEQUENCE STEPの項を選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークをSEQUENCE STEPの項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。  
・SEQUENCE STEP画面が出画します。



### 2 設定するステップを選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定変更するステップ番号の項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅します。



### 3 出画する画面を選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、出画する画面を選択します。  
CH 1 : カメラ1の1画面を出画します。  
CH 2 : カメラ2の1画面を出画します。  
CH 3 : カメラ3の1画面を出画します。  
CH 4 : カメラ4の1画面を出画します。  
QUAD : カメラ1~4の4画面を出画します。  
SKIP : 飛び越し(出画なし)
  - ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
- 上記②~③の手順で、他のステップも同様に設定します。

SEQUENCE	STEP
▷ 01	CH1
02	CH2
03	CH3
04	CH4
05	QUAD

## 3. AUTO SEQUENCE画面に戻します。

- ① メニュースイッチを押します。  
・AUTO SEQUENCE画面が出画します。

## 4. メニュー画面に戻します。

- ① メニュースイッチを押します。  
・メニュー画面が表示されます。

## 5. VTRトリガ (VTR TRIGGER)

### 1 VTR TRIGGERの項目を選択します。

- ① ▲、▼スイッチを押して、▷マークをVTR TRIGGERの項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。
  - ・設定内容が点滅し、入力状態になります。

### 2 VTRからの録画トリガ信号の受付方法の設定をします。

- ① ▲、▼スイッチを押して、受付方法を選択します。
  - OFF : 録画トリガ信号を受け付けません。
  - LOW : 録画トリガ信号の立ち下がりで受け付けます。
  - HIGH : 録画トリガ信号の立ち上がりで受け付けます。

\*一般VTRおよびタイムラプスVTRで、2時間または6時間モード録画の場合はOFF設定してください。

\*東芝製適合タイムラプスVTRで、長時間(2時間または6時間モード以外)録画の場合はLOW設定してください。

- ② セットスイッチを押します。
  - ・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

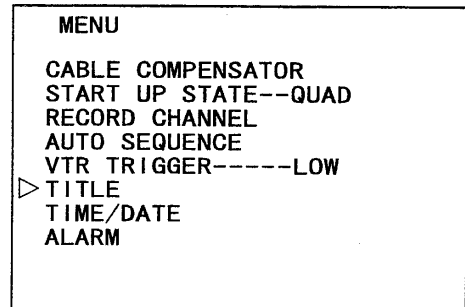
```
MENU
CABLE COMPENSATOR
START UP STATE---QUAD
RECORD CHANNEL
AUTO SEQUENCE
▷VTR TRIGGER-----LOW
TITLE
TIME/DATE
ALARM
```

## 6. タイトル (TITLE)

### 1. TITLE 画面にします。

#### ① TITLE の項目を選択します。

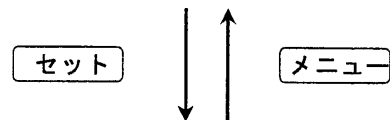
- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークをTITLEの項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。  
・TITLE画面が出画します。



### 2-1. タイトル表示のON/OFFを設定します。 (モニタの各画面時およびVTR出力)

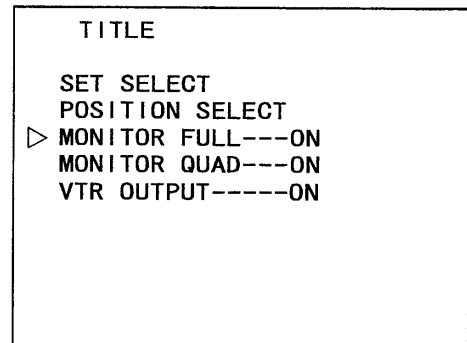
#### ① 設定する出力の画面表示を選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定する出力の画面表示の項に移動します。  
(1) MONITOR FULL : モニタの1画面表示  
(2) MONITOR QUAD : モニタの4画面表示  
(3) VTR OUTPUT : VTR出力
- ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



#### ② タイトル表示のON/OFFを選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、ON/OFFを選択します。  
ON : タイトルを表示します。  
OFF : タイトルを表示しません。
  - ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
- 上記①～②の手順で、他の出力の画面も同様に設定します。





## 2-2. タイトルの表示文字を設定します。 (1画面表示時)

### 1 TITLE SET SELECT 画面にします。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを SET SELECT の項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。
  - ・TITLE SET SELECT 画面が出画します。
  - ・各カメラチャンネルの項は、現状のタイトル内容を表示します。

### 2 TITLE SET 画面にします。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定するカメラチャンネルの項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。
  - ・TITLE SET 画面が出画します。
  - ・CHANNEL nの後ろにタイトル内容が表示され、1文字目が点滅表示します。その下に設定文字一覧が表示されます。

### 3 タイトルを設定します。

- ① ◀, ▶スイッチを押して、点滅位置を移動させ設定したい文字を点滅させます。
- ② セットスイッチを押します。
  - ・設定文字一覧の中で現状の設定文字が点滅します。
- ③ ▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、点滅位置を上下左右に移動して、設定したい文字を選択します。
- ④ セットスイッチを押します。
  - ・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
  - ・次の文字が点滅表示に変わります。
- ⑤ 上記①～④の手順で、次の文字も同様に設定します。
- ⑥ 全ての文字を設定終了後、◀, ▶スイッチを押して、点滅位置を移動させ右端の←マークを点滅させます。

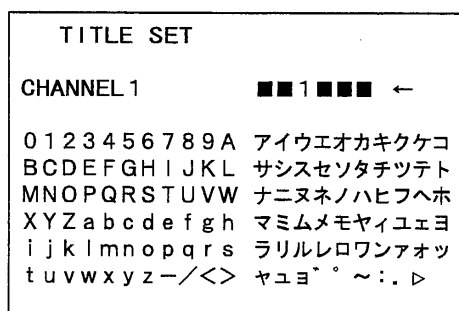
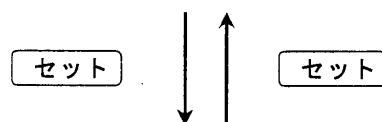
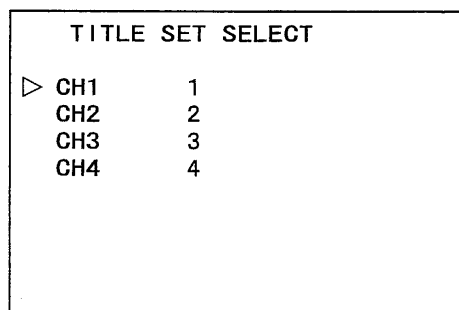
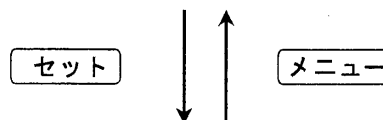
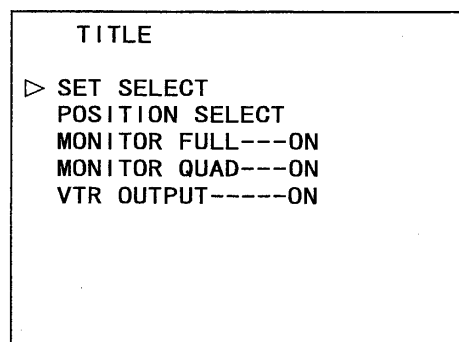
### 4 設定を確定し、TITLE SET SELECT 画面に戻します。

- ① セットスイッチを押します。
  - 設定内容が確定し、TITLE SET SELECT 画面に戻ります。

●上記②～④の手順で、次のカメラチャンネルも同様に設定します。

### 5 TITLE 画面に戻します。

- ① メニュースイッチを押します。
  - ・TITLE 画面に戻ります。

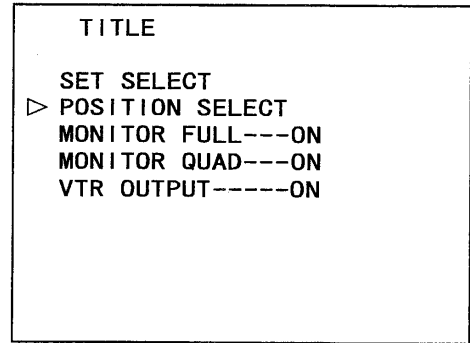


※ ■は、スペースを表わします。

## 2-3. タイトルの表示位置を設定します。 (1画面表示時)

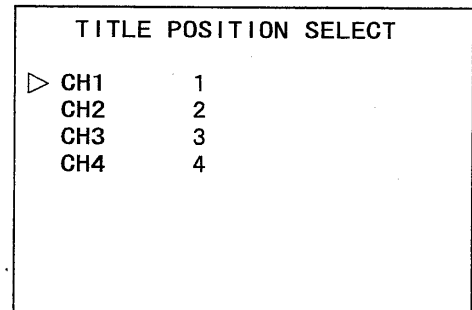
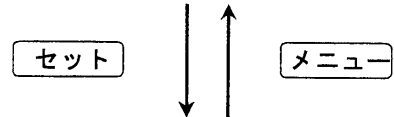
### 1 TITLE POSITION SELECT 画面にします。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷ マークを POSITION SELECT の項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。
  - ・TITLE POSITION SELECT 画面が出画します。
  - ・各カメラチャンネルの項は、現状のタイトル内容を表示します。



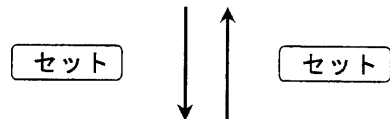
### 2 TITLE POSITION 画面にします。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷ マークを設定するカメラチャンネルの項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。
  - ・設定するカメラの映像に切りかわり、TITLE POSITION 画面が出画します。
  - ・現状のタイトルが点滅表示されます。



### 3 タイトル位置を設定します。

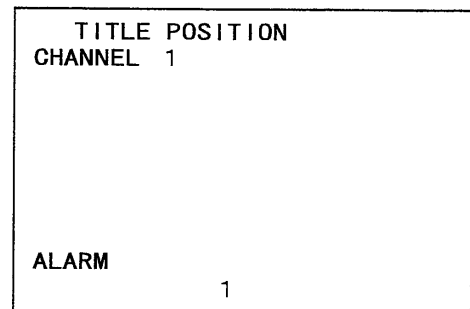
- ① ▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、タイトル位置を上下左右に移動して、設定したい位置に移動します。  
\*ALARM等のメッセージ表示位置には設定できませんので、その位置には移動しません。
- ② セットスイッチを押します。
  - ・設定内容が確定し、TITLE POSITION SELECT 画面に戻ります。



- 上記2~3の手順で、次のカメラチャンネルも同様に設定します。

### 4 TITLE 画面に戻します。

- ① メニュースイッチを押します。
  - ・TITLE 画面に戻ります。



## 3. メニュー画面に戻します。

- ① メニュースイッチを押します。
  - ・メニュー画面が表示されます。

## 7. 日時 (TIME/DATE)

### 1. TIME/DATE 画面にします。

#### 1] TIME/DATE の項目を選択します。

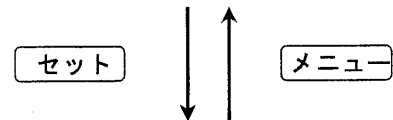
- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを TIME/DATE の項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。  
・TIME/DATE 画面が出画します。

```
MENU
CABLE COMPENSATOR
MONITOR CHANNEL
START UP STATE
RECORD CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER-----LOW
TITLE
▷TIME/DATE
PAGE LOCK-----OFF
OTHER
```

### 2-1. 日時表示のON/OFFを設定します。 (各モニタおよびVTR出力)

#### 1] 設定する出力を選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定する出力の項に移動します。  
(1) MONITOR OUTPUT : モニタ出力の表示  
(2) VTR OUTPUT : VTR出力の表示
- ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



```
TIME/DATE
TIME ADJUST    00:00 ←
DATE ADJUST   00/01/01 ←
▷MONITOR OUTPUT-ON
VTR OUTPUT-----ON
```

#### 2] 日時表示のON/OFFを選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、ON/OFF を選択します。  
ON : 日時を表示します。  
OFF : 日時を表示しません。
  - ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
- 上記1]~2]の手順で、他の出力も同様に設定します。

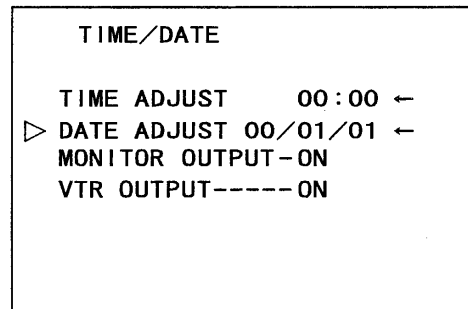
## 2-2. 日付の設定をします。

### 1 DATE ADJUST を選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを DATE ADJUST の項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。  
・『年』の設定内容が点滅し、入力状態になります。

### 2 日付を設定します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、『年』を設定します。  
・00~99（西暦下2桁表示）がくり返し表示されます。  
\*2000年は、00表示となります。
- ② セットスイッチを押します。  
・『年』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。  
・『月』の設定内容が点滅し、入力状態になります。
- ③ ▲, ▼スイッチを押して、『月』を設定します。  
・01~12がくり返し表示されます。
- ④ セットスイッチを押します。  
・『月』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。  
・『日』の設定内容が点滅し、入力状態になります。
- ⑤ ▲, ▼スイッチを押して、『日』を設定します。  
・01~31がくり返し表示されます。
- ⑥ セットスイッチを押します。  
・『日』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。  
・←マークが点滅します。
- ⑦ セットスイッチを押します。  
・日付が確定します。



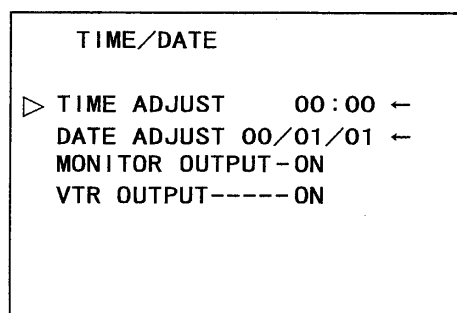
## 2-3. 時刻の設定をします。

### ① TIME ADJUST を選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを TIME ADJUST の項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。
  - ・『時』の設定内容が点滅し、入力状態になります。

### ② 時刻を設定します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、『時』を設定します。
  - ・00~23 (24時間表示) がくり返し表示されます。
- ② セットスイッチを押します。
  - ・『時』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
  - ・『分』の設定内容が点滅し、入力状態になります。
- ③ ▲, ▼スイッチを押して、『分』を設定します。
  - ・00~59がくり返し表示されます。
- ④ セットスイッチを押します。
  - ・『分』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
  - ・←マークが点滅します。
- ⑤ セットスイッチを押します。
  - ・設定時刻の00秒から時計がスタートします。



## 3. メニュー画面に戻します。

- ① メニュースイッチを押します。
  - ・メニュー画面が表示されます。

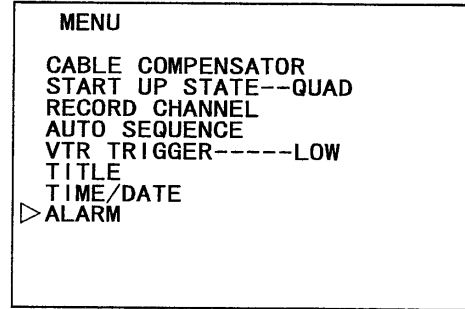
※ 電源投入時の時刻・日付設定時は、メニュー画面ではなく、カメラモードに戻ります。

## 8. アラーム (ALARM)

### 1. ALARM画面にします。

#### ① ALARMの項目を選択します。

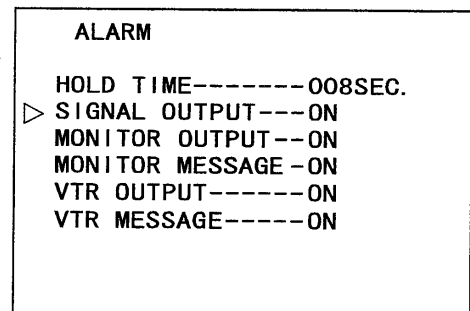
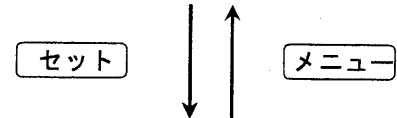
- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークをALARMの項に移動します。
- ② セットスイッチを押します。  
・ALARM画面が出画します。



### 2-1. アラーム動作、アラームメッセージのON/OFFを設定します。

#### ① 設定する出力を選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定する出力の項に移動します。  
 (1) SIGNAL OUTPUT : アラーム出力  
 (2) MONITOR OUTPUT : モニタ出力のアラーム動作  
 (3) MONITOR MESSAGE : モニタ出力のメッセージ表示  
 (4) VTR OUTPUT : VTR出力のアラーム動作  
 (5) VTR MESSAGE : VTR出力のメッセージ表示
- ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



#### ② アラーム動作のON/OFFを選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、ON/OFFを選択します。

\*各設定項目のセンサー入力時のアラーム動作は、次の表のとおりです。

設定項目	SIGNAL OUTPUT	MONITOR OUTPUT	MONITOR MESSAGE	VTR OUTPUT	VTR MESSAGE
設定 ON	アラーム出力信号を出力します。	モニタ出力をセンサー入力のアラーム動作のあったカメラの1画面固定出力にします。	モニタ出力に“ALARM”の文字を画面左下に点滅表示出力します。	VTR出力をセンサー入力のアラーム動作のあったカメラの1画面固定出力にします。 (*1)	VTR出力に“ALARM”の文字を画面左下に点灯表示出力します。
設定 OFF	アラーム出力信号を出力しません。	モニタ出力は、変化しません。	モニタ出力に“ALARM”の文字を表示出力しません。	VTR出力は、変化せず、各カメラの切換え映像を出力します。 (*2)	VTR出力に“ALARM”の文字を表示出力しません。

- (\*1) アラーム出力信号によりVTRは、2時間または6時間モードに切換えて録画してください。VTRからの録画トリガを受け付けなくなりますので、長時間録画のままでは、録画、再生が正常に動作しません。
- (\*2) 本機の録画トリガ設定は、変化しません。VTRトリガがLOW、HIGHの設定の場合は、VTRは、長時間録画のままとしてください。アラーム出力信号によりVTRを2時間または6時間モードに切り換えると、録画、再生が正常に動作しません。

- ② セットスイッチを押します。  
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記①～②の手順で、他の出力も同様に設定します。

## 2-2. アラーム動作の時間を設定します。

### 1 HOLD TIME の項目を選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、▷マークを HOLD TIME の項に移動します。
- ② セッットスイッチを押します。
  - ・設定内容が点滅し、入力状態になります。

### 2 アラーム動作の時間を選択します。

- ① ▲, ▼スイッチを押して、動作時間を選択します。  
1SEC.~120SEC. : 1秒~120秒 (秒単位)  
INF. : 電源スイッチ“切”まで動作保持  
MANUAL : センサー入力信号の入力の間動作保持
- ② セッットスイッチを押します。
  - ・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

## 3. メニュー画面に戻します。

- ① メニュースイッチを押します。
  - ・メニュー画面が表示されます。

### ALARM

```
▷ HOLD TIME-----008SEC.  
SIGNAL OUTPUT----ON  
MONITOR OUTPUT--ON  
MONITOR MESSAGE-ON  
VTR OUTPUT-----ON  
VTR MESSAGE-----ON
```

## 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名(TSAM-F74)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

### ご相談のまえに、つぎのことをお調べください

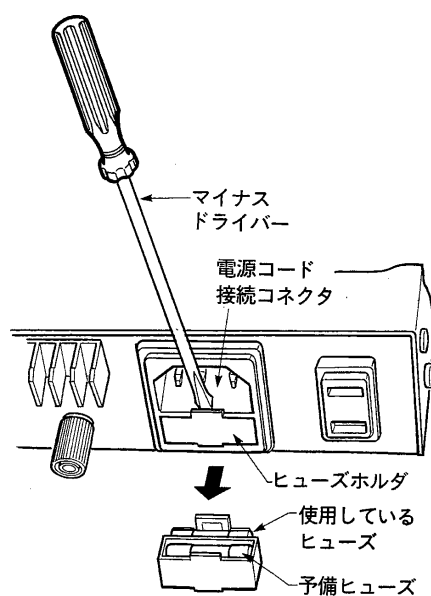
症 状	調べるところ	→ 処 置
カメラ映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？</li> <li>● 本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタがはずれていませんか？</li> <li>● VTRスイッチが点灯または点滅していませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 電源プラグをしっかりと差し込んでください。(プラグのほこりは清掃してください。)</li> <li>→ しっかりと接続して、本機の電源を入れ直してください。</li> <li>→ VTRスイッチを押してカメラ監視モード(VTRスイッチ消灯)にしてください。</li> </ul>
カメラ映像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 接続しているVP多重カメラの配線距離切換スイッチが正しく設定されていますか？</li> <li>● 本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタがゆるんだり、接触不良になっていませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ カメラの配線距離切換のスイッチの設定を確認してください。(VP多重カメラの取扱説明書をご参照ください。)</li> <li>→ 接続を確認してください。</li> </ul>
操作を受け付けず、画面にメッセージが出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● メッセージ内容を確認してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ モニタ表示メッセージについて(18ページ)をご参照ください。</li> </ul>
タイトルが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● タイトル表示のプログラム設定が“OFF”になっていませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ メニューモードのタイトル設定の表示を“ON”に設定してください。</li> </ul>
日付、時刻が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日付表示のプログラム設定が“OFF”になっていませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ メニューモードの日付設定の表示を“ON”に設定してください。</li> </ul>
VTRへ録画できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機のVTR出力コネクタが、VTRの映像入力端子に接続されていますか？</li> <li>● VTRスイッチが点灯(フレーム再生モード)になっていませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 接続を確認してください。</li> <li>→ カメラ監視モード(VTRスイッチ消灯)にしてください。</li> </ul>
VTRへ録音できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機の音声出力ジャックが、VTRの音声入力端子に接続されていますか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 接続を確認してください。</li> </ul>
VTRへ録画できない カメラ映像がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 録画チャンネルのプログラム設定が“OFF”になっていませんか？</li> <li>● センサー入力により、アラーム動作になっていませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ メニューモードの録画チャンネル設定画面を確認し正しく設定してください。</li> <li>→ アラーム動作中は、その他のカメラの映像は、録画されない場合があります。(メニューモードのアラーム設定のVTR出力“ON”設定の場合)</li> </ul>
VTRの再生映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● VTRスイッチが消灯していませんか？</li> <li>● 本機のVTR入力コネクタが、VTRの映像出力端子に接続されていますか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ VTRスイッチを押してください。(フレーム再生の場合：点灯、スルー再生の場合：点滅)</li> <li>→ 接続を確認してください。</li> </ul>
タイムラプスVTRに正常に録画できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● VTRトリガのプログラム設定が“OFF”または“HIGH”になっていませんか？</li> <li>● 録画トリガー端子と信号アース端子が、タイムラプスVTRに正しく接続されていますか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>→ メニューモードのVTRトリガを“LOW”に設定してください。</li> <li>→ 接続を確認してください。</li> </ul>



## ■ ヒューズの交換のしかた

ヒューズを交換する場合は、次の方法で、行ってください。

- ①本機の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてははずします。
- ②本機の背面の電源コード接続コネクタから電源コードをはずします。
- ③電源コード接続コネクタ下部のヒューズホルダの上部中央の凹部にマイナスドライバーを上から差し込み、手前に引きホルダーを引き出します。
- ④引き出したホルダー手前の予備ヒューズを取り出し、使用しているヒューズと交換します。
- ⑤取り出したヒューズホルダを元どおり差し込みます。
- ⑥電源コードを元どおり本機およびコンセントに差し込みます。



# 仕様

電 源	AC100V 50/60Hz	
消 費 電 力	約 45W	
映 像 入 力	カ メ ラ 入 力 (VP 多重形)	入力数：4 (BNC コネクタ) 適合カメラ：TXD-6200、TXD-6300、TXD-6310、TXD-7200、 TXD-7300、TXD-7310、TXD-7400、TXD-7700、 TXD-7800 等 最大延長距離：最大 500m (5C-2V)、最大 200m (3C-2V)
	V T R 入 力	入力数：1 (BNC コネクタ)
映 像 出 力	モ ニ タ 出 力	出力数：1 (BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) / 75Ω 映像選択：カメラ映像 (固定選択及び自動切換選択) 1 画面、4 画面 (カメラ 1~4) VTR 再生映像 1 画面、4 画面 (カメラ 1~4)
	V T R 出 力 [*1]	出力数：1 (BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) / 75Ω 各カメラの映像をフレーム切換または録画トリガ信号切換出力
カ メ ラ 映 像 出 力	出力数：4 (BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) / 75Ω 各カメラの映像を出力	
音 声 出 力	出力数：1 (RCA ピンジャック) 出力レベル：460mV (rms) (半固定ボリュームで調整可) カメラ 1 入力に接続のマイク付きカメラの音声を出力	
外 部 制 御 入 力	録画トリガ入力：1 (端子台) センサー入力：4 (端子台) 信号方式：無電圧メイク接点 入力したカメラの映像を一定時間出画	
外 部 制 御 出 力	アラーム出力：1 (端子台) 信号方式：オープンコレクタ センサー入力時出力 映像連動制御出力：4 (端子台) 信号方式：オープンコレクタ モニタ 1 出力映像を手動で 1 画面選択時そのカメラに連動して出力 (自動切換時は、出力しません。)	
文 字 出 力 機 能	カメラタイトル表示：各カメラ英数字、カタカナ、記号 6 文字まで (1 画面時) 年月日時表示：年 (西暦下 2 桁)、月、日、時 (24H)、分表示	
バックアップ機能	時計データのバックアップ：168 時間以上 各種プログラム設定データは EEPROM にて保持	
サービスコンセント	電源スイッチ連動 AC100V 最大 2.5A	
外 観	鋼板 ブラック (マンセル N1.5 近似色)	
使用周囲温度	0°C~40°C	
質 量	約 4kg	
付 属 品	取扱説明書…………… 1 東芝お客様ご相談センター一覧表…………… 1 電源コード (プラグ付)…………… 1 BNC コネクタ (3C-2V、5C-2V 用)…………… 1	

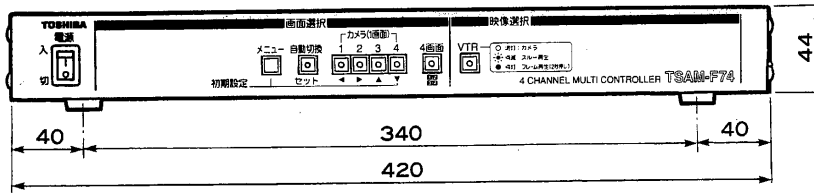
[\*1]：適合タイムラプス VTR は、下記機種です。

KV-7168、KV-8960

[\*2]：別売の EIA ラックマウント金具 LAD-1201 取付けにより、ラックマウントできます。

# 外形寸法図

(正面図)



(側面図)

単位：mm

